

番号 01456

登録識別情報等通知書

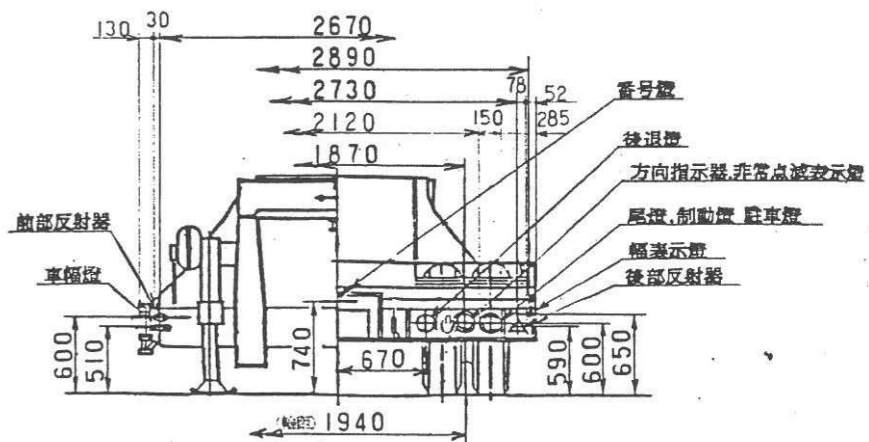
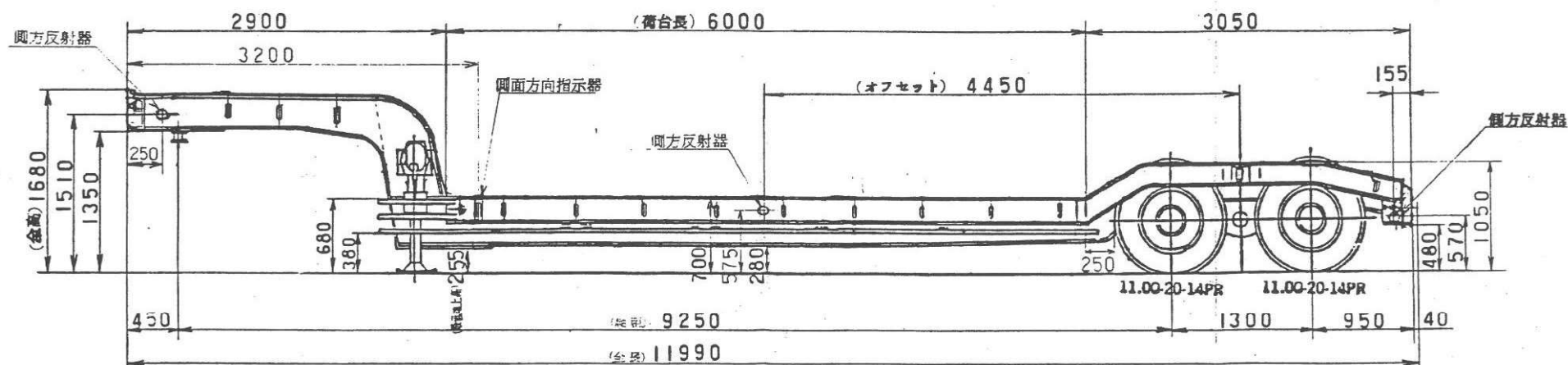
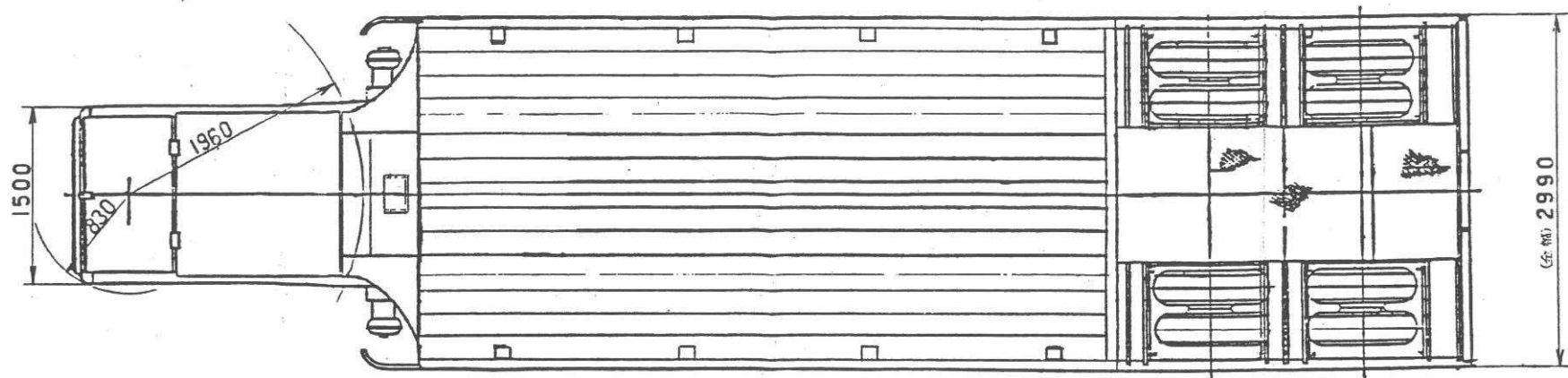
自動車登録番号		初度登録年月		車台番号			
		平成		広 [7 1] 9			
1年 3月							
車名		型式		原動機の型式			
東急		[191]		TD 3 0 1 - 5 6			
所有者の氏名又は名称							
所有者の住所							
自動車の種別	用途	自用用・事業用の別	車体の形状	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量
普通	貨物	事業用	セミトレーラ [034]	-人	27500 _{kg}	10860 _{kg}	38360 _{kg}
総排気量又は定格出力	燃料の種別	型式指定番号	類別区分番号	長さ	幅	高さ	前前軸重 前後軸重 後前軸重 後後軸重
- L	-			1198 _{cm}	299 _{cm}	170 _{cm}	3540 _{kg} - _{kg} 3660 _{kg} 3660 _{kg}
有効期間の満了する日	令和						
	4年 9月 1日						
備考				あたっては、認定書（写し）を携帯すること。、 [0 9 4] けん引自動車には運行記録計を備え、運行状況の記録をすること。、 他あり、 *けん引車*三菱 P-FV415HR, P-FV414JR, P-FV415JR, W-FV414JR, W-FV415JR, KC-FV415JR, いすゞ P-EXZ21J [その他検査事項] (1) 運行速度は60キロメートル以下とすること。ただし、空車状態においては、この限りでない。第5輪荷重16.0トン以上。			
一時抹消登録 自動車重量税 非課税 *保安基準緩和* [認定年月日] 平成1年3月30日 [中国運輸局] 121 [緩和事項] [002] 幅, [004] 車両総重量, [005] 軸重 [制限事項] [022] 被けん引自動車の後面には、幅を表示すること。、 [024] 被けん引自動車の後面には、車両総重量を表示すること。、 [025] 被けん引自動車の後面には、軸重を表示すること。、 [031] 積載物品は、長大又は超重量で分割不可能な単体物品であること。、 [072] 自動車の最外側附近の前面には橙色の灯火（光度300カンデラ以下）を、後面には黄色の灯火（光度300カンデラ以下）をそれぞれ備えること。、 [092] 運行にあたっては、道路交通法及び道路法を厳守すること。、 [093] 運行に				以下余白			

裏面もご覧ください。

登録識別情報



1. 本通知書は、再発行できませんので大切に保管して下さい。
(新規登録、輸出の届出等の際に必要になります。)
2. 本通知書の自動車を譲渡するときは、本通知書を譲受人に譲渡して下さい。



調査	内容	承認	尺度	1/40	重量	東急車輛製造株式会社
製図	岸	担当	東急	TD 301-56 型		D5202-6206
63.9.14			トレーサ全体図			



製造番号 TD301-56-S/153

東急車輛製造株式会社 殿

中国整車 第 5/ 号

平成 元年 1 月 31 日

中国運輸局長

改造自動車等審査結果通知書

指示事項: 製造番号 TD301-56 に限定する(1台)
 .けん引車は三菱 P-FV415HR 型(第5輪 16.0 トン)で検討した。
 .基準緩和を受けること。(軸重 車両総重量)
 最高速度は 60 km/h 以下で運行すること。

主要諸元比較表

改造番号等第22号
(改造、試作、組立)

東急車輛製造株式会社				普通 貨物			
項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車両重量 kg	10920	—	—	車名	東 急	—	—
乗車定員人	—	—	—	型 式	TD301-56	—	—
最大積載量 kg	27500	—	—	形 状	セミトレーラ	—	—
車両総重量 kg	38420	—	≤ 20 t	原動機の型式	—	—	—
長さ m	11.990	—	≤ 12	総排気量 l	—	—	—
幅 m	2.990	—	≤ 2.5	燃料の種類	重油	—	—
高さ m	1.680	—	≤ 3.8	軸 距 m	9250+1300 =10550	—	—
室内又は 荷台の内 側の寸法	長さ 6.000 幅 2.990 高さ —	—	—	最小回転半径 m	※11.90(19)	—	≤ 12
空車時 荷重分布	前 3590 後 3665	—	—	オーバーハング ボデー後端ま で m	0.950	—	≤ 4.450
積車時 荷重分布	前 15950 後 11235	—	≤ 10 t	タイヤ 前	—	—	—
kg	11235	—	≤ 10 t	サイズ 後	11.00-20-14PR 11.00-20-14PR	—	—
積載時前輪 荷重割合 %	—	—	≥ 18 20	積車時 タイヤ 荷重割合 %	—	—	≤ 100
軸 距 m	1.940	—	—	最大安定 傾斜角度 °	※ 54 (54)	—	一般 ≥ 35 (30)
制 動 力	踏力 — kg 35 km/h (9.2) m 空気圧 7 kg/cm ²	—	—	車わく強度	0.9/2 = 5000 / 3600 / 16022.5 = 2.2 > 1.6	—	—
推進 距離	回 転 数 Nc/N = / =	—	—	車軸強度	東急 TL 2555 型トレーラと同	—	—
制動装置	度 Os/T = / =	—	—	換気装置	—	—	—
制動装置	おくれ時間 0.44 秒以下	—	—	懸架装置	東急 TL 2555 型トレーラと同	—	—
		—	—	制動装置	東急 TL 2555 型トレーラと同	—	—
		—	—	連結装置	東急 TL 2555 型トレーラと同	—	—

注1: 主要諸元比較表(右欄)内の改造、試作、組立は該当するものを○で囲むこと。
 注2: 能力不足等が認められる場合は、右欄に「×」を記入すること。

注: ※印は P-FV415HR 型トラクターと連結時の計算値を示す(1)月
 ※印は P-FV415HR 型トラクターと連結時の計算値を示す(1)月

試作
改造概要説明書

目 的	当該車両は橋桁の安全輸送を計る為に新たに製作したものである
車 体	
軸 距	重量配分の適正化を計るために 第5輪から 9250 + 1300 = 10550mm とした
輪 距	1940mm とした
原 動 機	
動力伝達装置	
走行装置	東急 TL 2555 型セミトレーラ (55 自車第 743 号新型自動車 第 10999 号) と同一のものを使用している。
操縦装置	
制 動 装 置	東急 TL 2555 型セミトレーラ (55 自車第 743 号新型自動車 第 10999 号) と同一のものを使用している。 ブレーキとトレーラが分離した時制動にかかる非常中継弁を取付けている。 ブレーキ配管内の水及びゴミの蓄積防止の為エアフィルターを設ける。
懸 架 装 置	東急 TL 2555 型セミトレーラ (55 自車第 743 号新型自動車 第 10999 号) と同一のものを使用している。 ウオーキングビームにより前後に揺動する
連 結 装 置	東急 TL 2555 型セミトレーラ (55 自車第 743 号新型自動車 第 10999 号) と同一のものを使用している。 J I S - D - 6602 に準じて製作してある
車 わ く	全体の構造は棒子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバー とは電気溶接で組まれており、前部の下面にキングピン、後部に 車軸取付の装置を付けている。
そ の 他	

(A列3番)

建設省 日本道路建設株式会社